

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラスきららの杜ごか教室		
○保護者評価実施期間	2025年 9月 1日		～ 2025年 10月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		～ 2025年 12月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 9日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員間の連携	毎日朝礼を行い利用者に情報共有を行っている。 集団支援を行う前に内容確認を行っている。	情報共有は行えているが職員にきちんと伝わりきれていない部分があるので伝え方の方法の改良が必用。 集団支援の内容確認を行っているが伝わり切れていない部分があるため、図にしたりし確実に理解できるようにする。
2	立地条件	母体となる、認定こども園の敷地内にあること。園児の送迎時に些細なことでも共有している。	共有できている部分のあるが母体となる園とはきちんと話を詰められていないので年度変わり、園の人事もだいぶ変わるのでお互いのあり方の話し合いを行いたい。
3	職員の経験スキル	職員が保育士の経験がある 途中から入った職員が放デイ経験者なのでそれぞれの経験してきた知識を出し合い共有し支援に反映している	研修等を定期的に行い支援のスキル、発達特性への理解を高めていきたい

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族支援	フィードバックは行っているが実際のところ足りていない 集団支援のフィードバックの内容が薄いもになりがち 面談が思うようにできていない	定期的に相談会や面談を計画的に行っていく 研修等を行いフィードバックの質をあげる
2	支援者の支援のバランス(スキル)	保護者から支援に対して意見をもらったり、 フィードバックが適切に行えていない。また、職員の理解力の差で朝礼等での話し合いで決まったことを支援に反映できていない。利用者の現状を把握しきれていない。	確実に理解できるよう細かく指示 職員の現状のレベルを把握し利用児に危険がないようにシフトを組む。 定期的に支援後に疑問点や改善点のフィードバックを行い支援のスキルを上げていく。
3	隣接している園との連携	園の職員と送迎時に話はあるが園と事業所としての連携・共有の部分でどのような立ち位置で関わっていくかきちんとした話ができていない。	年度が変わり、園の体制も変わるので改めて話をし園と事業所のあり方・立ち位置を話し合いたい。